



<目標内容>

医療資源が不足する地域であったとしても，全ての市民が「楽しい・面白い・好き」をきっかけとしてスポーツに取り組み，「市民自らの意志と行動」により健康な状態を維持できる，そんな「鹿嶋市」を目指します。

<ポイント>

【誰ひとり取り残さないヘルスケア事業】

- ① 医療データの解析や生活習慣病発症リスクの低減に知見のある民間事業者との**公民連携**で，**地域課題に取り組む**
- ② 一人ひとりの生活習慣病発症リスクに沿った運動プログラムに取り組んでもらい，病気になるリスクを減らして**みんなで健康になる！**
- ③ 「スポーツの楽しさ」をきっかけに，地域のコミュニティを形成
⇒心身の健康に資する事業と比べて手薄になりがちな**社会との繋がりを確保し，Well-being**（心身の健康＋社会的な満足）を実現！

Well-being実現のための包括連携協定

あなたの未来を強くする



<概要>

<現状>

- ・医師少数県のなかの**医師少数区域**
- ・コロナ禍の生活変化による**生活習慣病リスク増大**

<課題>

医療資源が不足していても**安心して暮らせる地域の実現**



MVMヘルスケア事業とは…

市民ひとり一人の，5年後の生活習慣病発症リスクを分析「Myscope」
→リスクの低い人は，ゲーム感覚で運動するなど，健康維持増進プログラムに取り組む「Vitality」
→リスクの高い人は，伴走型の生活習慣改善プログラムに取り組む「Mystar」
⇒市民共創で取り組む「みんなのスポーツフェスタ in KASHIMA」（みんスポ）と一体的に推進。
運動やスポーツをきっかけにコミュニティ形成を進めます。

<総合的な取組内容>



・自分でコントロールできる健康の実現
・Well-beingの実現

・医療資源不足地域への横展開
・スポーツによる地域社会の福祉向上

